

出張報告書

令和 1 年 11 月 18 日

会派名 志誠会
会長 立崎 聡一 様

出張者氏名 近藤 憲治 

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和1年11月12日～令和1年11月14日 [3日間]						
出張概要	①	月日	11月13日	市町村名	東京	会場	東京・日本橋
		目的	全国若手市議会議員の会全国研修				
		テーマ	・東京オリンピックの準備状況及び大手テレビメディア視察				
	②	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	③	月日		市町村名		会場	
		目的	移動日				
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

全国若手市議会議員の会 全国研修（東京）

開催が目前に迫った東京オリンピック・パラリンピックの準備状況について東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部施設整備担当課からヒアリングを行ったほか、日本テレビ報道部の視察、さらに、いわゆる「就職氷河期」（ロスジェネレーションとも言う）世代の支援について厚生労働省において説明を聴取した。東京オリンピック・パラリンピックの施設整備はほぼ完了しており、あとは本番を待つのみ、という状況であった。特にボート競技等の施設は大会後の利活用方法についても詳細に練り込まれており、今後に期待を持てるものであった。日本テレビ報道部では、元号を新たに定める際の一連のメディアの動きを現場の担当者から伺うことが出来た。厚生労働省からの説明聴取においては、就職氷河期世代（35～50歳）の雇用を促進することで、働き手の確保、さらには、地域経済の担い手を増やすことができるという大局的な方向性で相当手厚い施策を構築していることを理解出来た。今後は、地方自治体レベルでの取り組みが重要となってくるので、網走市においても具体的な施策の練り込みが必要だと考えている。